



『カモの団体客が杭瀬川に飛来！』 河畔を彩り心和む風景

杭瀬川の水面で羽根を休めるカモたち = 池田町市橋地先

岐阜県揖斐郡池田町を流れる杭瀬川上流部で、越冬のため続々とカモが飛来し、河畔を通る人々の心を和ませている。

青空が広がった1月12日（月）、カモたちは陽光を浴びながら水面や水際でのんびりと羽根を休めていた。杭瀬川を何キロにもわたり、数えきれないほどの無数のカモが列をなし、水面を埋め尽くす風景はまさに圧巻で、この辺りに飛来してくるカモは、カルガモ、マガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモなど多種多様。

地元の人たちの話しによれば、「昔から、この時期にごく普通に見られる風景。人影が近づいても、簡単には驚かない、なかなか人懐っこい、渡り鳥です！」と柔やかに話してくれた。



オナガガモ



コガモ



カルガモ